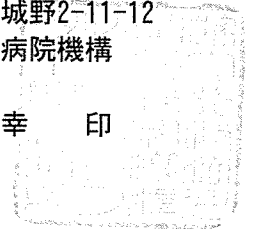


宮城県知事 殿

住所 仙台市宮城野区宮城野2-11-12
申請者 独立行政法人国立病院機構
仙台医療センター
氏名 院長 江面 正幸 印



地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和5年度の業務に関して報告します。

記

1 概要

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒152-8621 東京都目黒区東が丘2丁目5番21号
氏名	独立行政法人国立病院機構

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 地域医療支援病院の名称

独立行政法人国立病院機構仙台医療センター

3 所在の場所

〒983-8520 宮城県仙台市宮城野区宮城野2-11-12	電話 (022) 293 - 1111
-----------------------------------	---------------------

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
32床	床	床	床	628床	660床

II 業務報告

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

地域医療支援病院 紹介率 A/B - (C + D + E)	89.1%	算定 期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
地域医療支援病院 逆紹介率 F/B - (C + D + E)	95.7%		
算出 根拠	A：紹介患者の数		18,193人
	B：初診患者の数		18,198人
	C：地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数（初診に限る）		313人
	D：休日又は夜間に受診した救急患者の数（初診に限る）		3,280人
	E：健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数（初診に限る）		0人
	F：逆紹介患者の数		13,981人

(注) 1 紹介率及び逆紹介率は、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

2 共同利用の実績

医療機関延べ数 (うち開設者と直接関係のない医療機関延べ数)	0 機関 (0 機関)
共同診療件数	0 件
医療機器共同利用件数	0 件
共同利用病床数	5 床
共同利用病床利用率	0 %
共同利用施設・設備	施設関連：講義室（大講堂、大会議室－1、大会議室－2、救急外来、健康情報コーナー） 医療機器：コンピュータ断層撮影装置、磁気共鳴診断装置、循環器X線撮影システム、多目的血管撮影システム、X線撮影システム、R I（ガンマカメラシステム）、消化管内視鏡装置、超音波診断装置（心臓、腹部） 病室関連：9西階病棟 5床（953号室、956号室）

3 救急医療の提供の実績

(1) 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	一床
専用病床	30床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

(2) 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	5,806人 (3,416人)
上記以外の救急患者の数	4,081人 (1,732人)
合計	9,887人 (5,148人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

(3) 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	3台
---------------	----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(1) 研修の内容

- 講演会 (がん診療連携講演会・感染対策研修会)
- 専門分野別教育研修会 (緩和ケア内科・がん診療連携室・救命救急部など)
- 地域住民への啓発活動 (がん市民医学講座)

(2) 研修の実績

地域の医療従事者への実施回数 ※当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるもの	18回
上記の合計研修者数 (うち院外参加者数) ※前年度の研修生の実数	596人 (377人)
研修プログラムの有無	有
研修委員会設置の有無	有
研修指導者数	100人
研修施設	講義室 (大講堂、大会議室-1、大会議室-2、 救急外来、健康情報コーナー)

5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者氏名	院長 江面 正幸
管理担当者氏名	地域医療連携係長 後藤 尚子

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		管理課 情報管理室 その他 各担当部署	外来・入院診療録 ターミナルデジット方式にて管理 平成24年1月1日以降、電子カルテ導入
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域医療連携室	
	救急医療の提供の実績	救急外来 医事室	
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	地域医療連携室	
	閲覧実績	地域医療連携室	
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域医療連携室	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者氏名	院長 江面 正幸		
閲覧担当者氏名	地域医療連携係長 後藤 尚子		
閲覧の求めに応じる場所	仙台医療センター 地域医療連携室		
前年度の総閲覧件数	0件		
閲覧者別	医師		0件
	歯科医師		0件
	地方公共団体		0件
	その他		0件

7 医療法施行規則第9条の19第1項に規定する委員会の開催の実績

委員会の開催回数	4回	
委員会における議論の概要		
<p>○仙台医療センター地域医療研修センター運営協議会</p> <p>【1回目】 開催日：R5.7.18 議題等：令和4年度事業報告、令和5年度事業計画、その他（救急医療、HIV、ウイルスセンター等）</p> <p>【2回目】 開催日：R5.9.11 議題等：地域医療連携室の活動状況、運営規程の改定について</p> <p>【3回目】 開催日：R5.12.18 議題等：地域医療連携室の活動状況、運営規程改定案について</p> <p>【4回目】 開催日：R6.3.11 議題等：地域医療連携室の活動状況、地域医療研修センターの改組について</p>		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

8 患者相談の実績

患者相談を行う場所	診療看護・医療福祉相談室（地域医療連携室、相談支援センター）
主として患者相談を行った者 （複数回答可）	地域医療連携係長（医療相談係長）1名、医療社会福祉士6名、副看護師長1名、看護師1名
患者相談件数	19,403件
患者相談の概要	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 経済的相談（医療費、生活費など） ・ 心理的・社会的問題に関する相談 ・ 受診・受療に関する相談 ・ 退院支援（在宅介護、往診医療、訪問看護、転院、施設入所、介護保険など） ・ 通院中の患者・家族の相談（介護・看護など） ・ セカンドオピニオンに関する相談 ・ がん患者の相談 	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

9 その他の地域医療支援病院に求められる取組み（参考）

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	① 有・無
② 果たしている役割に関する情報発信の有無	② 有・無
③ 退院調整部門の有無	③ 有・無
④ 地域連携クリティカルパスの策定	④ 有・無

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。